

日本化薬が開発するパラシュート装置「PARASAFE®」を 搭載したドローンが日本初の第一種型式認証を取得

日本化薬株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：涌元厚宏）が開発する産業用ドローン向け緊急パラシュートシステム「PARASAFE®」を搭載したドローンが日本初の第一種型式認証を取得しました。



航空法等の一部を改正する法律が2022年12月5日より施行され、無人航空機（ドローン）の型式認証制度（※）が開始しました。国内最大手ドローンメーカーである株式会社ACSLは、当社の開発する産業用ドローン向け緊急パラシュートシステム「PARASAFE®」を搭載した機体で型式認証プロセスを開始し、2023年3月13日に第一種型式認証を取得されました。

この機体ではレベル4（有人地帯における補助者なし目視外飛行）の飛行が可能となることで、より利活用の場面が拡大するものと期待されます。さらに当社の開発するパラシュート装置が搭載されていることにより、社会実装される地域での安心・安全なドローン運用が可能となり、より一層、普及が促進されることが期待されます。

※型式認証制度とは、国土交通省が航空法に基づき、特定飛行に資することを目的とする型式の無人航空機の強度、構造及び性能について、設計及び製造過程が安全基準及び均一性基準に適合するか検査し、安全性と均一性を確保するための認証制度です。

■パラシュート装置を搭載した機体の第一種型式認証取得に向けた共同実験の様子



当社は株式会社A C S Lと共に第一種型式認証の取得に向けた様々な実験を行ってきました。実験を通してパラシュート装置を数多く作動させ、パラシュート装置の有効性を確認しております。

■搭載されている産業用ドローン向け緊急パラシュートシステム「PARASAFE®」について



PARASAFE 公式サイト <https://parasafe.jp/>

産業用ドローン向け緊急パラシュートシステム「PARASAFE®」とは、ドローンの落下時等に、火工品を作動させることにより瞬時にパラシュートを展開し、安全にドローンを降下させる装置です。

日本化薬では、エアバッグ用インフレーターやシートベルト用ガス発生装置等の自動車用安全部品の開発・製造・販売をグローバルで展開しており、そこで培った火工品技術を応用して「PARASAFE®」を開発しました。

※日本国内での意匠登録済、特許出願中。

現在、最大離陸総重量 25kg までの産業用ドローンに対応した「PS CA12-01」を発売しています。

PS CA12-01 製品紹介ページ <https://parasafe.jp/product/#product1>

PS CA12-01 資料請求ページ <https://parasafe.jp/documents/>

【本リリースに関するお問い合わせ先】

<PARASAFE®製品に関するお問い合わせ>

会社名：日本化薬株式会社 セイフティシステムズ事業本部 エアロ事業推進室

担当者：技術営業チーム

TEL : 079-264-4971

e-mail : info@parasafe.jp

<上記以外の日本化薬に関するお問い合わせ>

会社名：日本化薬株式会社 コーポレート・コミュニケーション部

TEL : 03-6731-5237